

北と南での発見を、今後の村づくりに

1/11 「いいたて学・次世代塾」先進地視察研修報告会

「いいたて学・次世代塾」の先進地視察研修報告会が宿泊体験館「きこり」で開かれ、研修に参加した塾生や村議会議員らが、その研修結果を発表しました。

次世代塾は、青・壮年世代の参加者が地元を理解し、今後の活動に生かすことを目的に村が今年度から始めたもので、塾生は26人。これまで、講座や「語る会」を実施し、それぞれの問題・関心に基づき塾生が活発に意見を交わしてきました。今回の研修は、その塾活動の一つとして実施したもので、塾生と村議が2班に分かれ、まちづくりの先進地である北海道ニセコ町・倶知安町、宮崎県綾町を訪問してきました。

塾生や村議、村関係者など50人が参加した報告会では、研修先ごとに代表の塾生と村議が発表。はじめに、15人が参加したニセコ町・倶知安町の報告が行われ、町の情報公開制度やごみ処理の取り組み、また、訪問先での交流で得た情報や思いなどを発表しました。

また、18人が参加した綾町の報告では、観光・交流の取り組みや農産物のブランド化などについて、写真を写しながら紹介しました。

報告会後には交流会も開かれ、参加者らは研修の思い出話に花をさかせながら、これからの活動などについて熱心に語り合っていました。



▲研修の報告をする塾生たち
(ニセコ町・倶知安町班)



▲塾生たちの報告に聞き入る参加者ら

震災対策一口標語

身を守る
正しき情報 落ち着いた行動

火災・救急情報

12月の出動 火災 0件 (1月からの累計 7件)
救急22件 (1月からの累計273件)

成人式を迎えられた皆さん、本当におめでとうございます。そして、これからの活躍を心からお祈りします▽今回の成人者は、私が公民館に勤務していた頃「海洋アドベンチャースクール」で一緒に北海道へ行った当時の小学生たち▽よほど当時の印象が強かったのか、今でも皆さんの名前を覚えています▽あれから8年。久し振りに対面し、「えっ、あの子か!?」「あれは誰?」と、見違えるほど成長した皆さん▽こんなことを言うのは私が歳をとったから?▽いいえいえ、成人者の皆さんが立派になったのです。

あつがき

ご寄付ありがとう (1月24日現在)

○社会福祉施設等整備基金

▶ 三浦 昭治さん(白石)から金50,000円

○飯館村社会福祉協議会

▶ 飯館ライオンズクラブ(渡辺春治会長)から「村民のつどい」でのチャリティバザー売上金30,000円
▶ 佐藤キミノさん(大久保・外内)から金50,000円

○いいたて福祉会

▶ 佐藤 陸男さん(南相馬市原町区)から金50,000円
▶ 細杉 朝雄さん(前田)から金30,000円